



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151（代表）

担当者の所属・氏名：臨床研修部 小松 恵

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 小松 恵

【指導医】

聖路加国際病院 女性総合診療部 山本 萌子

当院にて逆子症例に対し外回転術を受けられた方を対象とした研究

1.研究の対象

2017年1月1日～2023年3月31日に当院女性総合診療部にて骨盤位（逆子）症例に対し、外回転術をうけられた方

2.研究の目的・方法

外回転術は骨盤位（逆子）の状態から頭位（普通の位置）の状態に戻す36週以降で陣痛がきていない逆子の妊婦さんにおこなう手技です。成功する確率は58%と決して高くなく、破水や出血のリスクもありますが、帝王切開分娩のリスクを回避するため選択されています。

今回、外回転術が成功した妊婦さんと逆子のまま出産された妊婦さんとを比較して、事前の検査等で成功しやすい因子を調査し、より安全な医療の提供をすることを目的としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2023年8月28日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 患者さんご自身の年齢、身長、体重、妊娠歴、カルテ番号、お子さんの週数、推定体重、等